2026 年度 講座・出前授業報告書 No. 28

開催日時	2026 年 10 月 23 日（金）　開始時間　8：50　　終了時間　12：20						
開催場所	鶴園小学校						
実施内容	ビタミンC						
学年、組、等	6 年 4 組		6 年 3 組				参加児童数計
児童数	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	
	31	2	25	8			56
スタッフ	7 名	実施機関スタッフ		2 名			

１　概要

「ビタミンＣたっぷりなものは？」という出前授業を鶴園小学校６年生を対象に 10 月 21 日に続いて２つの組について実施した。試薬にヨウ素液、試料にレモン果汁、皮ごとまるまるレモン、緑ピーマン、赤パプリカを使用した。キウイゴールドは、食物アレルギーを考慮して、演示実験とした。

２　実施内容

・ PPT を使って、ビタミンＣについて児童への問いかけを交えて説明した。
・ 実験の前に、ビタミンＣが多い順番を予想してもらった。４組は皮ごとまるまるレモン、３組はレモン果汁が１位だった。
・ 演示実験では、児童を前に集め、メスシリンダー、ピペット、スポイトの正しい使い方を指導しながら、試薬に試料を滴下して、色の変化を確認させた。
・ そのあと席に戻り、各班のメンバーで役割分担を決めた。演示実験を見たことにより、他４つの試料でもスムーズに進めることができた。
・ 班ごとに実験結果を黒板に表示して、平均値を出し、予想との違いを比較し、気が付いたことを発表してもらった。

３－１　良かった点

・　班の各メンバーが役割を交代し、全員で、実験を実施しようという姿勢が見られた。
・　児童の感想：先入観にとらわれず実験することが大切と実感した。予想と違う結果にびっくりした。レモン果汁が多いと思ったが結果が違ってびっくりした、他のものも調べてみない。他の班の結果を比較できて楽しかったなど、実験を通して新しい学びがあったという前向きな感想がほとんどだった。

３－２　課題点（反省会）

・　スライド上に児童に伝えたい重要なメッセージが明文化されていないため、講師の説明に、統一感がないと感じる部分があった。例として：５大栄養素の２ページ目のスライドの意図が不明、大航海時代の壊血病の存在と予防、ビタミンＣの発見でノーベル賞を受賞している事実、ビタミンＤは人が生成できる唯一のビタミンであること、活性酸素とは何かという説明がない、活性酸素には細菌やウイルスを攻撃するという良い面もあること、美白効果にクエスチョンマークがついている理由など。
・　スライドの文字をより大きく、背景色と前面の文字色との関係を見直し、後ろの班の児童でもより見やすく改善する必要がある。
・　スライドは、「子どもと大人のサイエンスⅡ」の発行に合わせて修正するのが望ましいというのが反省会での結論であった。




